

国民保護共同訓練の実施について（徳島県）

以下のとおり、国民保護共同訓練が予定されていますのでお知らせします。

○ 訓練実施日（予定）及び実施方式

都道府県	訓練実施日（予定）	訓練方式
徳島県	12月20日（火）	実動

令和4年度徳島県国民保護共同実動訓練の実施について

国民保護に関し、関係機関の機能確認及び相互連携の強化と、県民の理解促進を図るため、国、地方公共団体、その他関係機関等が一体となった実動訓練を、国、徳島県、鳴門市が主催し、次のとおり実施する。

1 実施日時

令和4年12月20日（火） 午後1時30分から午後3時30分まで

2 訓練会場

鳴門・大塚スポーツパーク（鳴門市撫養町立岩四枚61）及びその周辺（鳴門市立岩倉庫・林崎集会所など）

3 訓練概要

- (1) 「オロナミンC球場」で「国際テログループ」による、「化学剤（サリン）の散布事案」を想定し、「化学防護服」を着用した、消防機関、警察、自衛隊の隊員や徳島DMATが、実戦さながらに「化学剤の検知」、「負傷者の救出・救助」、「除染・トリアージ」等を実施し、化学剤散布時の対応手順を確認する。
- (2) その後、近隣住宅地で犯行グループによる「立てこもり事案」が発生したとの想定のもと、「住民の避難誘導」等を実施する。
- (3) DXを活用した効果的な情報共有を行うため、訓練に次の内容を取り入れる。
 - ① 「タブレット端末」を活用し、鳴門・大塚スポーツパークの状況を、万代庁舎の「対策本部」に中継し、現場とリアルタイムで情報共有。
 - ② 「ドローン」を活用し、テロ発生現場の「ライブ映像」を共有。
 - ③ 最新型の「クロノロジーシステム」を試行運用し、各参加機関が収集した情報を一元管理し「見える化」を図る。

4 参加機関（予定）：以下の17機関・約240名

消防庁、陸上自衛隊、徳島県、鳴門市、徳島県警察、鳴門市消防本部、徳島市消防局、板野東部消防組合消防本部、板野西部消防組合消防本部、名西消防組合消防本部、徳島DMAT（県立中央病院、県立三好病院、徳島赤十字病院、東徳島医療センター、ホウエツ病院）、川東地区自主防災会、徳島文理大学

5 その他

- (1) 災害及び危機管理事案の発生、又は発生のおそれがある場合は訓練を中止する。
- (2) 新型コロナウイルスの感染拡大等のおそれがある場合、訓練を縮小、又は中止することがある。

6 参考

今年度「2回目」となる「徳島県国民保護共同訓練」を「三好市」と「図上形式」で実施予定。

- (1) 実施時期 令和5年1月下旬
- (2) 実施場所 徳島県庁万代庁舎、三好市役所